

ライティング FAX

Ver.6.01-00

リリースメモ

Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本および、その他の国における登録商標または商標です。

VOISTAGE は NTT データ先端技術株式会社の登録商標です。

CT Network BOX は株式会社アバール長崎の商標です。

目次

[Ver.6.01-00 での変更内容].....	1
---------------------------	---

[Ver.6.01-00 での変更内容]

No	概要	VerUp 区分	変更区分
1	Windows クライアント OS 対応版のライセンスを追加 <対応機能> ・ライトニング FAX サーバ ・ライトニング FAX ドライバ(MFP 対応版) ・ライトニング FAX API ※MFP 以外の FAX 通信デバイスは利用不可 <対応 OS> ・Windows 10 Pro、Enterprise ・Windows 7 Professional (SP1)、 Enterprise (SP1)、Ultimate (SP1) ※64 ビット版にのみ対応	機能追加	全体
2	ログおよび設定情報を一括で収集する機能を追加	機能追加	全体
3	ライトニング FAX のバージョン情報を一覧表示する機能を追加	機能追加	サーバ
4	電話帳情報の自動設定機能において、受信時のダイヤルイン番号ごとに使用する電話帳を指定できる機能を追加	機能追加	サーバ
5	オープンテキスト社が提供するクラウド FAX サービスを利用して FAX 送受信を行うクラウド FAX 連携機能を追加	機能追加	ドライバ
6	アパール長崎社製 CT Network BOX 使用時の FAX 入力信号のデフォルトを「-3」から「0」に変更	仕様変更	ドライバ
7	FAX エクスプローラにライトニング FAX オンラインサポートのメニューを追加	機能追加	クライアント
8	ライトニング FAX クライアントインストール時に『ユーザズマニュアル クライアント編』のリンクを Windows のプログラムメニューに追加	機能追加	クライアント
9	FAX の通知オプションでタスクバーのアイコンを点滅させる機能を追加	機能追加	クライアント

No	概要	VerUp 区分	変更区分
10	ライトニング FAX 電話帳を利用して FAX 返信する際、相手先 CSID をキーに電話帳検索する機能を追加	機能追加	クライアント
11	一度無効なライセンスを適用すると、有効なライセンスを適用してもエラーとなる不具合を修正	修正	サーバ
12	ライトニング FAX ドライバのサービスが起動しないことがある不具合を修正	修正	ドライバ
13	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、V. 17 で FAX 送受信すると他のデバイス (VOISTAGE マルチメディアボックス、TR1034 FAX ボード) と比較して通信時間が長くなる不具合を修正	修正	ドライバ
14	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、PBX 配下に接続するとナンバーディスプレイ情報を取得できないことがある不具合を修正	修正	ドライバ
15	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、ネットワーク切断発生後にネットワークが復旧しても自動復旧せずに FAX 送受信できなくなることがある不具合を修正	修正	ドライバ
16	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、特定のエラーが発生すると、該当のチャンネルからの FAX 送信がすべてエラーとなることがある不具合を修正 (エラーコード：23076、23079)	修正	ドライバ
17	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、特定の FAX 機からの FAX 受信がエラーとなることがある不具合を修正 (エラーコード：23117、23126)	修正	ドライバ
18	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、LFdriver サービスでアプリケーションエラーが発生することがある不具合を修正	修正	ドライバ

No	概要	VerUp 区分	変更区分
19	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、送信エラーで FAX 通信が終了しているにもかかわらず、送信中ステータスのままとすることがある不具合を修正	修正	ドライバ
20	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、FAX 受信時に特定のタイミングで相手 FAX 機からの信号を受信できない場合に受信エラーとなる不具合を修正 (エラーコード：23125)	修正	ドライバ
21	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、オフフックのタイミングで信号が途切れるとナンバーディスプレイ情報を取得できないことがある不具合を修正	修正	ドライバ
22	アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、ライトニング FAX で処理できない形式の TIFF ファイルを送信した場合に誤ったエラーコードとなる不具合を修正 <誤>23015 <正>23112	修正	ドライバ
23	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、特定の FAX 機からの FAX 受信がエラーとなる不具合を修正 (エラーコード：40197)	修正	ドライバ
24	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、送信エラー発生後に送信失敗ステータスになるまで 3 時間以上かかることがある不具合を修正	修正	ドライバ
25	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、FAX 受信開始直後に網から切断通知を受けた場合に誤ったエラーコードとなる不具合を修正 <誤>40255 <正>40003、21016	修正	ドライバ

No	概要	VerUp 区分	変更区分
26	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、GPU 高負荷状態になると VOISTAGE Core Service サービスでアプリケーションエラーが発生することがある不具合を修正	修正	ドライバ
27	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、VOISTAGE Core Service サービスの起動/停止を連続で繰り返すと、回線とのリンク状態が不一致となり、FAX 送信に失敗し続ける、または FAX 受信できなくなることがある不具合を修正 (エラーコード(送信) : 42002)	修正	ドライバ
28	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、回線品質が不安定な場合にナンバーディスプレイ情報が取得できない不具合を修正	修正	ドライバ
29	NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、ライトニング FAX 側の切断と回線網からの切断通知が衝突すると、該当回線での FAX 送信に失敗し続けることがある不具合を修正 (エラーコード : 42002)	修正	ドライバ
30	ライトニング FAX クライアントの上書きインストール、もしくは修復インストールを行った場合、デフォルトの電話帳ファイルが新規インストール直後の状態に戻ることがある不具合を修正	修正	クライアント
31	受信 FAX 効率化オプションのライセンス未適用の状態、ライトニング FAX ビューワから F キーを押下するとライトニング FAX ビューワでアプリケーションエラーが発生する不具合を修正	修正	クライアント
32	ライトニング FAX API のサービスが起動しないことがある不具合を修正	修正	API

No	概要	VerUp 区分	変更区分
33	ライトニング FAX API で 1000 ページ以上の PDF ファイルを送信要求すると、その後の API コマンドファイルの処理に失敗する不具合を修正	修正	API
34	『ユーザーズマニュアル アドミニストレータ編』の「応答待ちタイムアウト値を変更する」で、設定変更により対応可能なエラーコードの記載漏れを修正	修正	マニュアル
35	『ユーザーズマニュアル アドミニストレータ編』の「送受信のタイムアウト値を変更する」で、設定変更により対応可能なエラーコードの記載漏れを修正	修正	マニュアル
36	『ユーザーズマニュアル オプション編』の「API コマンド項目一覧」で、「@API_TAG」の有効範囲の記載誤りを修正	修正	マニュアル
37	『ユーザーズマニュアル オプション編』の「PDF ファイル対応について」で、「モード共通の注意事項」にインタラクティブフォームに対応していないことの記載漏れを修正	修正	マニュアル
38	『ユーザーズマニュアル セットアップガイド』の「MFP 連携機能の利用設定」で、FAX ドライバーの設定を「Canon Job Monitor」サービスのログオンアカウントと同一アカウントで行うことの記載漏れを修正	修正	マニュアル
39	『ユーザーズマニュアル セットアップガイド』、『ライトニング FAX エラーコード詳細』で、エラーコード 21112 と 21113 の記載箇所の誤りを修正	修正	マニュアル
40	『ライトニング FAX エラーコード詳細』で、エラーコード 200001～200004 のリトライ対象の記載漏れを修正	修正	マニュアル

No.11		一度無効なライセンスを適用すると、有効なライセンスを適用してもエラーとなる不具合を修正
条件	発生	試用版ライセンスを適用している環境に、無効なライセンスを適用する。
内容	障害	一度無効なライセンスを適用すると、有効なライセンスを適用してもエラーメッセージが表示されてライセンスが適用できない。
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.12		ライトニング FAX ドライバのサービスが起動しないことがある不具合を修正
発生条件		以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> ・ ライトニング FAX ドライバ受信通知失敗時の復旧機能が ON。 ・ サービス起動時のレジストリ設定値を取得する処理に失敗する。
内容	障害	LFdriver サービスの起動に失敗する。
回避策	アップデート 未実施時の	ライトニング FAX ドライバ受信通知失敗時の復旧機能を OFF にする。

No.13		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、V.17 で FAX 送受信すると他のデバイス (VOISTAGE マルチメディアボックス、TR1034 FAX ボード) と比較して通信時間が長くなる不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信規格を V.17 に設定している。 ・ 相手先 FAX 機の FAX 通信時の圧縮形式が次の能力を有している。 <ul style="list-style-type: none"> - ライトニング FAX 側が FAX 送信の場合、MMR もしくは MR - ライトニング FAX 側が FAX 受信の場合、MMR 	
内容 障害	通信規格を V.17 に設定して FAX 送受信を行うと、VOISTAGE マルチメディアボックスや TR1034 FAX ボードと比較して、通信時間が長くなる。	
回避策 未実施時の アップデート	特になし。	

No.14		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、PBX 配下に接続するとナンバーディスプレイ情報を取得できないことがある不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> ・ CT Network BOX の機種が CTBX-104。 ・ PBX 配下に特定の機器(※)と CT Network BOX を接続している。 <ul style="list-style-type: none"> ※ナンバーディスプレイ情報の末尾に余分なデータを付加する機器 	
内容 障害	ナンバーディスプレイ情報が取得できずに受信アイテムの転送情報が空欄となる。	
回避策 未実施時の アップデート	特になし。	

No.15		アバーン長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、ネットワーク切断発生後にネットワークが復旧しても自動復旧せずにFAX送受信できなくなる可能性がある不具合を修正
条件	発生	CT Network BOX のネットワーク環境が不安定で、TCP セッションが切断される。
内容	障害	ネットワーク切断が発生すると、FAX 送受信ができない状態となる。
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.16		アバーン長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、特定のエラーが発生すると、該当のチャネルからの FAX 送信がすべてエラーとなることがある不具合を修正 (エラーコード：23076、23079)
条件	発生	LFdriver と CT システムビルダー間で状態不一致が発生する。
内容	障害	該当のチャネルからの FAX 送信がすべてエラーとなる。 (エラーコード：CTBX-104 の場合は 23076、CTBX-504 または CTBX-523 の場合は 23079)
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.17		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、特定の FAX 機からの FAX 受信がエラーとなることがある不具合を修正 (エラーコード：23117、23126)
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信規格を V.34 に設定している。 ・ 特定の FAX 機からの FAX 受信で、着信後の FAX 開始手順が正しく行われない。 	
内容 障害	FAX 受信エラーが発生する。(エラーコード：23117、23126 など)	
回避策 未実施時の アップデート	通信規格を V.17 に設定する。	

No.18		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、LFdriver サービスでアプリケーションエラーが発生することがある不具合を修正
条件 発生	CT システムビルダー内部で保持しているハンドルがクローズされた状態で FAX 送受信する。	
内容 障害	LFdriver サービスでアプリケーションエラーが発生する。	
回避策 未実施時の アップデート	特になし。	

No.19		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、送信エラーで FAX 通信が終了しているにもかかわらず、送信中ステータスのままとなることがある不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数ページの FAX を送信する。 ・ 改ページのタイミングで特定信号受信後に相手 FAX 機から切断される。 	
内容 障害	FAX 送信中ステータスのままとなる。	
回避策 未実施時の アップデート	特になし。	

No.20		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、FAX 受信時に特定のタイミングで相手 FAX 機からの信号を受信できない場合に受信エラーとなる不具合を修正 (エラーコード：23125)
条件 発生	FAX 受信時にイメージ再送要求処理中に相手 FAX 機からの信号を受信できない。	
内容 障害	FAX 受信エラーが発生する。(エラーコード：23125)	
回避策 未実施時の アップデート	特になし。	

No.21		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、オフフックのタイミングで信号が途切れるとナンバーディスプレイ情報を取得できないことがある不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> CT Network BOX の機種が CTBX-104。 オフフックのタイミングで信号が途切れる。 	
内容 障害	ナンバーディスプレイ情報が取得できずに受信アイテムの転送情報が空欄となる。	
未実施時の回避策	アップデート 特になし。	

No.22		アバール長崎社製 CT Network BOX を使用している場合、ライトニング FAX で処理できない形式の TIFF ファイルを送信した場合に誤ったエラーコードとなる不具合を修正 <誤>23015 <正>23112
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> TIFF ファイル形式チェック機能が OFF ライトニング FAX API、または電子メールゲートウェイ（SMTP 版）からライトニング FAX で処理できない形式の TIFF ファイルを FAX 送信する。 	
障害内容	誤ったエラーコードで FAX 送信エラーが発生する。 <誤>23015 <正>23112	
未実施時の回避策	アップデート TIFF ファイル形式チェック機能を ON にする、もしくはライトニング FAX で処理できない形式の TIFF ファイルを送信しない。	

No.23		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、特定の FAX 機からの FAX 受信がエラーとなる不具合を修正 (エラーコード：40197)
条件	発生	特定の FAX 機から圧縮形式 MR で FAX 受信する。
内容	障害	FAX 受信エラーが発生する。(エラーコード：40197)
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.24		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、送信エラー発生後に送信失敗ステータスになるまで3時間以上かかることがある不具合を修正
発生条件		以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数ページの FAX を送信する。 ・ 改ページのタイミングで特定信号受信後に相手 FAX 機から切断される。
内容	障害	送信エラー発生後、送信失敗ステータスになるまで3時間以上かかる。
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.25		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、FAX 受信開始直後に網から切断通知を受けた場合に誤ったエラーコードとなる不具合を修正 <誤>40255 <正>40003、21016
条件発生	FAX 受信開始直後に網から切断通知を受ける。	
障害内容	誤ったエラーコードで FAX 受信エラーが発生する。 <誤>40255 <正>40003、21016	
未実施時の回避策	アップデート 特になし。	

No.26		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、CPU 高負荷状態になると VOISTAGE Core Service サービスでアプリケーションエラーが発生することがある不具合を修正
条件発生	ライトニング FAX ドライバが稼働しているマシンの CPU が高負荷状態。	
内容障害	VOISTAGE Core Service サービスでアプリケーションエラーが発生する。	
未実施時の回避策	アップデート 特になし。	

No.27		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、VOISTAGE Core Service サービスの起動/停止を連続で繰り返すと、回線とのリンク状態が不一致となる不具合を修正 (エラーコード(送信) : 42002)
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合 : <ul style="list-style-type: none"> VOISTAGE マルチメディアボックスの機種が VS-412MB。 VOISTAGE Core Service サービスの起動/停止を連続で繰り返す。 	
内容 障害	FAX 送信エラーが発生する。(エラーコード : 42002)	
回避策 未実施時の アップデート	VOISTAGE Core Service サービスの起動/停止を連続で繰り返さない。	

No.28		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、回線品質が不安定な場合にナンバーディスプレイ情報が取得できない不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合 : <ul style="list-style-type: none"> VOISTAGE マルチメディアボックスの機種が VS-421MB。 回線品質の悪化などにより、着信時の発信者番号情報が破損している。 	
内容 障害	ナンバーディスプレイ情報が取得できずに受信アイテムの転送情報が「@」となる。	
回避策 未実施時の アップデート	特になし。	

No.29		NTT データ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、ライトニング FAX 側の切断と回線網からの切断通知が衝突すると、該当回線での FAX 送信に失敗し続けることがある不具合を修正 (エラーコード：42002)
条件	発生	ライトニング FAX 側からの切断通知が衝突する。
内容	障害	FAX 送信エラーが発生する。(エラーコード：42002)
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.30		ライトニング FAX クライアントの上書きインストール、もしくは修復インストールを行った場合、デフォルトの電話帳ファイルが新規インストール直後の状態に戻る可能性がある不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> インストール前の環境が Ver6.00-02 以降 デフォルトの電話帳ファイル「lfphonebook55.lfc」の「更新日時」が「2015/09/30 17:27:02」より古い。 インストール前の環境が Ver6.00-01 以前 デフォルトの電話帳ファイル「lfphonebook55.lfc」の「更新日時」が「作成日時」より古い。 ※「作成日時」は既存環境のライトニング FAX クライアントをインストールした日時。 	
障害内容	ライトニング FAX クライアントインストールフォルダの Phone フォルダ（例：C:\Program Files (x86)\Lightning FAX\LFclient\Phone）に配置されるデフォルトの電話帳ファイル「lfphonebook55.lfc」が新規インストール直後の状態（連絡先がサンプルの1宛先のみ）に戻る。影響を受ける電話帳ファイルはデフォルトの電話帳ファイル「lfphonebook55.lfc」のみ。	
回避策	アップデート 未実施時の	ライトニング FAX クライアントの上書きインストール、もしくは修復インストールを行う前に、あらかじめ、デフォルトの電話帳ファイル「lfphonebook55.lfc」のバックアップを行う。インストール後に新規インストール直後の状態に戻っている場合は、バックアップした電話帳ファイルを適用する。

No.31		受信 FAX 効率化オプションのライセンス未適用の状態、ライトニング FAX ビューワから F キーを押下するとライトニング FAX ビューワでアプリケーションエラーが発生する不具合を修正
条件	発生	受信 FAX 効率化オプションのライセンス未適用の状態、ライトニング FAX ビューワから F キーを押下する。
内容	障害	ライトニング FAX ビューワでアプリケーションエラーが発生する。
回避策	アップデート 未実施時の	受信 FAX 効率化オプションのライセンス未適用の状態ではライトニング FAX ビューワから F キーを押下しない。

No.32		ライトニング FAX API のサービスが起動しないことがある不具合を修正
条件	発生	サービス起動時の外字関連処理の Win32 API 呼び出しに失敗する。
内容	障害	LFapi サービス、または LFrasterizer サービスの起動に失敗する。
回避策	アップデート 未実施時の	特になし。

No.33		ライトニング FAX API で 1000 ページ以上の PDF ファイルを送信要求すると、その後の API コマンドファイルの処理に失敗する不具合を修正
条件	発生	ライトニング FAX API で 1000 ページ以上の PDF ファイルを送信要求する。
内容	障害	ライトニング FAX API での API コマンドファイルの処理がすべてタイムアウトで失敗し、エラー識別値番号 009 で Failed フォルダに移動される。
回避策	アップデート 未実施時の	ライトニング FAX API で 1000 ページ以上の PDF を送信要求しない。